

【広報大船渡7月5日号】の掲載記事について

下記の掲載記事について、6月21日(木)午後5時までに校正の上、  
特に、人名、電話番号、日時などについては、十分にご確認ください。  
すようお願いいたします。広聴広報係 佐藤・米田・阿部(内線210・212)

広聴広報係まで連絡いただきますようお願いいたします。  
なお、校正箇所がない場合にもその旨連絡いただきます

三陸の海が好きだから ダイバーだからできる復興支援

三陸ボランティアダイバーズ  
SANRIKU VOLUNTEER DIVERS

水中清掃、瓦礫撤去、ビーチクリーンナップ、河川清掃  
チャリティーダイブ、エコツアー、PADIスベシヤルティ



「三陸ボランティアダイバーズ」のみなさん(ホームページより)

美しい海を取り戻すために  
東日本大震災で被災した、  
三陸沿岸地域の復興をお手伝いをするダイバーの集まりです。  
2011年9月に法人を立ち上げ、漁業復興のために海中のがれき撤去や漁具の回収、海底清掃や調査を行っています。



NPO法人三陸ボランティアダイバーズ

# 市民活動の輪

みんなでつくろう大船渡

—第52回—

■今後の活動  
・エコツアーリズムⅡボランティア活動を継続しながら復興状況の経過を観察し、三陸の海の豊かな自然環境を学ぶ機会を提供します。  
・磯焼け対策Ⅱ震災前から問題とされていた海の磯焼けは、津波により自然環境が変化しました。漁協からのニーズも高いため専門家との準備を行い、ダイバーによる自然環境再生を行います。

■活動内容  
また、海中の変化をカメラで撮り続け、普段見ることができない海中の様子や生物の写真を開催しました。

- ・海や河川の清掃・調査活動
- ・ボランティアアマチュング
- ・現地理解促進プログラム
- ・津波被害の伝承

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。  
このコーナーでは、大船渡市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第52回は、「NPO法人三陸ボランティアダイバーズ」の紹介です。

## ■私たちの思い

全国から集まったボランティアダイバーと地元漁師で始めた復興への取り組みがきっかけとなり、現在は海を育む市民活動が始まっています。

これからも海からの復興を目指していきます。



「海中の清掃」の様子(ホームページより)

## ▽問い合わせ先

NPO法人三陸ボランティアダイバーズ代表 佐藤さん  
(☎)4677)

## 市民活動インフォメーション

### みんなで一緒に学ぼう会～その51～ ふれて！学んで！点訳講座

視覚に障害のある人にとって、触る文字である点字は生活をしていく中で情報を得るために大事なものです。

普通の文字で書かれた文章を点字で書かれた文章に直すことを「点訳」といいます。

今回の講座では、その点訳に実際に触れながら学びます。



- ▷期日=7月19日(木)
- ▷時間=午後1時30分～3時
- ▷会場=大船渡市市民活動支援センター
- ▷内容
  - ・パソコンを使って童話の点訳
  - ・手打ちで名刺作成
- ▷講師=点訳グループ「美杉会」
- ▷参加料=無料
- ▷問い合わせ先=大船渡市市民活動支援センター(☎)5702)

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

(16)

▷所在地=盛町字町10-11(サン・リア2階) ▷電話=☎5702 ▷Eメール=shimin@ofunatocity.jp  
▷時間=午前10時～午後6時【月～土曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ=http://ofunatocity.com/